

東遊園地再整備基本設計（素案）に関する市民意見募集の結果

1. 募集期間

令和2年7月1日（水曜）から令和2年7月31日（金曜）

2. 意見件数

7通12件

3. 意見の概要

別紙のとおり

「東遊園地再整備基本設計」(素案) に対する意見の概要

※ご意見の内容は趣旨を損なわない程度に要約しています。

意見の概要	
1-1	天王寺のてんしばのように広々と手軽に遊べるような、くつろげるような、カフェや料理店が並び、フットサル場やテニスコートもあって、さまざまなことで楽しめるような広場にして欲しい。
1-2	東遊園地は憩いの地として、都会の緑としてなくてはならない土地だと思いますが、なかなか東遊園地まで足を運びづらいという課題もあると思います。広告宣伝や、交通の便が良くなるともっといいと思います。
2	(仮称)こどものための図書館について、その必要性を再検討して欲しい。今の神戸に必要なのか、疑問が残るので、議論を重ねて検討して欲しい。
3	遊具が欲しいです。 みなとのもり公園も東遊園地にも遊具がなく、残念です。
4	彫刻「川崎への道」について基本計画案では小規模遊具と並置されているだけの状態なので活用して欲しい。 活用案 ・安藤忠雄建築のファサードに調和するシックな彫刻広場にする。 ・皆が触れたり座ったりできる彫刻であることも作品の重要なコンセプトなので、多様なパフォーマンスの舞台にも対応できる劇場広場にする。 ・2025年の万博開催地に移設する。
5	ランニングステーションを設置して欲しいです。 神戸はマラソンの発祥の地なのにランニングができる環境がまだ整っていないように思います。仕事終わりの人もアクセスがしやすく、夜間の治安の向上にもつながると思います。
6	ランベースを設置して欲しい。 神戸は、マラソン発祥の地であり、市民ランナーも多いにもかかわらず、便利で気軽に使えるランベース(更衣室・シャワー付)が全くない。 東遊園地ーみなとのもり公園ーHAT神戸ーメリケンパークや神戸空港など、海も見える景色のよいランニングコースがあるにもかかわらず、便利な施設がないため気軽に快適に運動することができないと思われます。

意見の概要

<p>7-1</p>	<p>南側エリアに計画されている(仮称)こどものための図書館は、敷地の南端、国道に接する位置に、北側に開かれた図書館を配置し、その北側に花時計を配置して既存の2棟の建物と囲むように広場とする。また、税関前歩道橋はもう少し東側に寄せ、線形も広場に対し、凹面となるような形とする。</p> <p>こうすることで図書館は南側園地の核として存在感を表出し、騒音の軽減された広場との一体的な活用が可能となるとともに、図書館からは、緑豊かな東遊園地を望み、軸線の向こうは市役所、さらには遠く六甲山系の山並みをも垣間見ることができる、神戸らしいロケーションをもった建物となるのではないのでしょうか。</p>
<p>7-2</p>	<p>軸線について、慰霊と復興のモニュメント付近では、5mほどの幅員があるようですが、その北では狭くなっています。ウィズコロナ時代には、家族連れが安心してすれ違える6m程度の遊歩道が必要ではないのでしょうか。2～3m程度では快適な空間にはならないと考えます。</p>
<p>7-3</p>	<p>ウィズコロナ時代の計画設計として、密集させないことを前提とした計画や設計が必要です。積極的な戸外利用、密集しない座席配置、十分な換気等に留意する必要があります。</p>
<p>7-4</p>	<p>(仮称)こどものための図書館ができ、子どもたちの往来が増えると、東遊園地の南北を横断する道路の危険回避がさらに必要となります。この道路は車の交通量は少ないので、東遊園地の南側園地幅だけでも緑道化できないのでしょうか。安心して渡れる工夫が必要と思います。</p>
<p>7-5</p>	<p>南側園地は県の予測では浸水想定区域に入っています。避難する時間はあるようですが、蔵書の保全等について、図書館は基壇の上に設置するなど、津波対策を行う必要があります。</p>